

12. 沖縄（地域別調査機関：一般財団法人南西地域産業活性化センター）

（-：回答が存在しない、*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計動向 関連 (沖縄)		-	-
		百貨店（店舗企画）	・9月から10月にかけて改装を予定しており、動員が見込まれるため、やや上向き傾向になると予測している。
		スーパー（企画担当）	・ポイント施策による売上増が見込める。
		コンビニ（経営者）	・観光客が県産品を買うのが目立ってきている。
		観光型ホテル（マーケティング担当）	・現段階の予約状況から推測する今後2～3か月後の客室稼働率は、前年同月実績を若干上回る見込みである。
		その他サービス〔レンタカー〕（営業）	・9月に大きなイベントがあり、また3連休が多いことから観光客数の伸びが受注増につながるとみている。
		住宅販売会社（営業担当）	・前月同様、消費税の引上げに向け、相談件数が今後も増えると思われる。
		一般小売店〔鞆・袋物〕（経営者）	・今後とも実店舗の売上はネット店舗にかなり影響されるとみられる。また、インバウンドの爆買いもかなり落ち着いて、売上の伸びは期待できない。
		スーパー（販売企画）	・商圈内へ競合店出店の影響はまだ続くと予想される。
		コンビニ（代表者）	・人手不足が懸念されるが、今と変わらず好調に推移すると判断する。
		衣料品専門店（経営者）	・今月は、例年のごとくセールの影響を引きずっているのと、台風が週末に接近する等の難しい状況である。来月からの次のシーズンに向けて期待したい。
		その他専門店〔書籍〕（店長）	・販売量の微減が続いている。大きく変化する要因は見当たらない。
		その他飲食〔居酒屋〕（経営者）	・周りの景気は近隣の建築ラッシュやインバウンド向けの店舗の増加で活気があるが、飲食店では相変わらず極端な求人難と働き方改革への対応に追われ、収益率が下がっている。
		観光型ホテル（代表取締役）	・予約としては、秋の企業や団体、そして修学旅行などはほぼ前年並みと予想されるので、ほぼ変わらないとみている。
		旅行代理店（マネージャー）	・県知事選挙などになると企業の出張等が伸び悩む傾向が沖縄にはあるので、その影響があるかと心配しているが、個人客はそこそこ動いている。
		通信会社（サービス担当）	・携帯電話は皆に行き渡っており、新規需要は少ない。機種変更需要はあり、他社からの乗換えに注力している。
		通信会社（営業担当）	・話題性のある新商品の発売が近くあるため、販売量、客数共に伸びるとみられる。年内は新商品で市場が活気付くことを期待している。
	住宅販売会社（代表取締役）	・建築相談など問合せは多いが、建築単価が高止まりしており、そのため建築を断念する客も多い。建築現場での人手不足感も強いが、そのような理由で受注には結び付かないケースもある。	
	衣料品専門店（経営者）	・今年は9～10月も台風がやってくると予想され、景気にも影響が出るのではないかとみている。	
	x	商店街（代表者）	・クルーズ船が入港すると、観光客は商店街を歩くが、売上には直結しないようである。また近年は物販業がなかなか売れなくなっており、空き店舗になるとそこに飲食店が入ってきて乱立し、大変困る面も多々みられるようである。物販は大変厳しい状況である。
企業動向 関連 (沖縄)		輸送業（経営企画室）	・有名歌手のライブもあり、それに伴うイベントなどが増加している。取引先からも出張のホテルが取れないなどの声があるため、それなりの観光効果もあり消費に影響が出るのではないかとみられる。
		輸送業（代表者）	・宮古島、石垣島は観光客対応のホテルや量販店の民間工事が多く、先々も続く模様である。特に宮古島は陸上自衛隊関連の建設工事も本格化しており、生コンの出荷は増大しており今後も続く見込みである。アスファルトの出荷量も上向いている。
		食料品製造業（総務）	・景気そのものは悪くないが今以上に良くなることは考えにくい。しばらく横ばいでいくのではないかと。
		窯業・土石製品製造業（経営者）	・現状維持で横ばいの見通しである。
		広告代理店（営業担当）	・今後の景気に関する見通しについて県内ローカルメディアとの日頃の話合いで伺った状況からすると、総じてプラスになるとの見解を示す企業はなく、むしろ現状維持すら困難、との厳しい意見がある。広告販促活動が活発な県内主要企業が県外企業との競争にさらされ、販促費を絞る傾向にあることが起因しているかもしれない。
	x	建設業（経営者）	・仮契約の申込み残もいくらかはあるが、今月ほどではない。

雇用 関連 (沖縄)		-	-
		求人情報誌製作会社 (編集室)	・8月決算で9月は求人意欲が高まり、件数が増加するものとみられる。
		人材派遣会社(総務担当)	・景気は良い状態が続いているが、求人数が求職者を上回り引き続き人手不足感が強く、更なる景気上昇は見込みづらい。
		求人情報誌製作会社 (営業担当)	・例年同時期の求人数は減少傾向にある。
		学校[大学](就職担当)	・新卒求人状況としては、この時期でもまだ積極採用の動きを感じてはいるが、今後は徐々に採用活動が緩やかになってくるとみられる。
		学校[専門学校](就職担当)	・連続して発生している台風の影響で、家庭における光熱費の消費や生活物資の高騰に頭を悩ませている。支出と収入のバランスが悪く先行きが不安である。
	x	-	-